

追加施工をする。本年度でこの路線は完了となる。

問 大星地区パイプライン整備事業はいつの完成をめざしているのか。

答 全体で5ha以上になり、23年度で概要計画を作り、24年、25年度で工事が実施できる予定だ。

問 町の特徴を出していくには、ジビエの催しのなかに町の特産品であるホロホロ鳥も加えていく考えはないのか。

答 ジビエ祭りにはホロホロ鳥の串焼きの販売を組み込んでいく。それと「世界一長い焼き鳥」もこの催しで行いたい。

問 地方交付税の追加割り当てが予定されているとの情報があるが、年明けに補正予算は組まないのであるか。

答 1億902万8千円が追加されると通知があった。特別交付税が確定しておらず、それと合わせて財源補正をしたい。

問 鳥獣対策の報償金

を猟友会と話し合うと答弁されてきたが、見直すのか。

答 有害鳥獣の捕獲報償金について近隣の市町との調査で金額を決めている。近々話し合いを持っていく。本町では獲った分をジビエで解体し、販売できるので有効になっている。

問 耐震診断が済んでも耐震改修が進んでいないのではないのか。補助制度の周知を徹底すべきではないのか。

答 本町では耐震改修が1件だけとなっている。従来であれば100万円の改修であった場合は自己負担28万5千円ほど要ったものが、今回の30万円の追加助成を充てる自己負担がゼロとなる。広報等で知らせたいし新年早々の区長会で周知したい。



平成21年度各会計決算認定審査

吉本賢次 決算特別委員長の報告



第3回定例議会において設置された議長を除く議員15人による決算特別委員会に付託され、公室長、会計管理者、総務課長をはじめ、各担当課の課長、副課長、直接業務を担当している職員の出席を求め、慎重なる審査を行いました。

審査は、去る10月13日、一般会計のうち議会費から消防費までを審査し、また11月8日には、一般会計の教育費から予備費、歳入を審査、そして12会計ある特別会計の審査を行い、延べ2日間にわたって慎重なる審査を行いました。

審査は、「款」ごとに行い、委員からの質問に対して、担当する課が説

明をする手法で進めたところ、一般会計、特別会計で76項目について質疑がありました。真摯に対応されました担当課長はじめ、課員の皆さんに敬意を表したいと思います。

審査終了後、すべての会計の認定に対して意見を求めた結果、21年度決算のうち一般会計、日高川町国民健康保険事業特別会計、川辺国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計の5つの会計の決算に対して反対する旨の意見がありました。

反対意見の要旨として、財政状況は県下でワースト1、ワースト2からの脱出を望めるものではないが、健全化への方向性は確実となってきたものの、経費では人件費が減少してきているが、反面、物件費が増加してきていること。職員の減少により非正規職員に置き換えられ、公共サービスに責任を持つ町のあり方としては疑問に思うことなどです。

賛成意見としては、税収の落ち込みが厳しい中、執行部が一層懸命努力され、今まで高かった公債費比率も下がってきており、玉置町長の1年目のかじ取りとしては賛同するという評価の意見がありました。

以上のように、認定に際して賛否両方の意見がありましたことから起立による採決をとった結果、起立多数により、「平成21年度歳入歳出決算」を認定することに決定いたしました。

審査意見として記述しています9項目については、次年度以来、適正に改善され、行政効果を高めるべく一層の努力をされることをお願いいたします。